

# 左近山中だより

平成 31 年 2 月 25 日  
横浜市立左近山中学校  
校長 福田 有志  
No. 10

## バトンをつなぐ

副校長 内山 裕二

3月には旧暦で「弥生」といいます。「弥生」の由来は、木草弥生い茂る（きくさいやおいしげる）月から弥生になったそうですが、弥（いや）は、「いよいよ」「ますます」などを意味し、生（おい）は、「生い茂る」と使われるように、草木が芽吹くことを意味するそうです。草木がだんだん芽吹く月であることから「弥生」となったようです。中学校では、



「弥生時代」がとてもインパクトが強いのですが、こちらは、文京区弥生町という住所から名前がついたものです…。少しずつ春らしい暖かい日が増えてきましたが、今年の冬は大雪で困ったという事もなく、比較的しのぎやすい冬だったのではないのでしょうか。

さて、いよいよ今年度もあと1か月になってきました。3年生は、3月11日をもって左近山中学校を卒業します。3年前の4月に入学して、過ぎてみればあっという間の3年間だったように思います。この3年間、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

先日、1年生とともに菅平高原にスキー教室に行って来ました。宿泊行事が年度の最後の方にあるのは、中学校の中でも数少ないようです。スキーなのでこの時期は当然なのですが…、左近山中学校は、「～やさしさ思いやりを柱に～ 未来を創る力の育成」を学校教育目標にしています。その未来を創る力を育成するために生徒には、自分の役割を自覚し責任をもつことを意識するようにしてきました。年間を通して学級における班活動や生徒会が中心となって行う生徒会活動をはじめ、体育祭や文化祭など様々な行事においても育成を図ってきました。年度の最後に行う行事では、この1年間で生徒がどのくらい力をつけているか見ることができます。昨年（現在の2年生）もそうでしたが、貴重品管理や食事の時の配膳のお手伝いやあと片付け、体調を尋ねる健康観察などほとんどの生徒が自分の役割を自覚して、自分の活動時間になると言われなくても一生懸命に取り組んでいました。2泊3日の間そのような姿を見ていると、この1年間の生徒たちの成長の様子が見られ、感動とともに頼もしくも感じました。



3年生も2年前に同じようにスキー教室に行き、自分の役割の自覚と責任を学んできたことと思います。その姿が、1、2年生にきちんと伝わり、後輩たちも成長してきています。また、3年生が後輩たちに見せてきたことはこれだけでなく、体育祭での一生懸命に取り組む姿や文化祭でのチームワーク、集会等で集まった時に静かにする姿など様々な場面で素晴らしい姿を見せてきました。



900 x 665



3年生のやさしい姿、思いやりのある姿が毎年後輩にバトンタッチされ、左近山中学校の良い伝統になっています。1、2年生はこの良い伝統を受け継ぎ、さらに良い伝統が増やせていけるようになるといいですね。3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

# スキー教室

1年生は、1月29日～1月31日の3日間、長野県の菅平高原でスキー教室を実施しました。天候に恵まれ、良い環境で過ごすことができました。私も生徒と一緒に過ごすことができ、大変嬉しく思っています。このスキー教室で良かったことを3つ記します。



## 1.自らの役割をきちんと果たすことができた

係分担は室長・保健・美化があり、生徒は必ず1役担いました。室長は点呼や班員への声掛け、スケジュール管理を、保健は班員の健康観察や入浴関係の管理を、美化は食事の準備や後片付け、部屋の環境管理を担当しました。多くの生徒が“班員のため”に、“時間を守って”行動できていました。

## 2.スキー技術を向上させようと努力した

インストラクターさんの指導の元、生徒たちは着実に技術を向上させていました。ほとんどの生徒が初めてのスキー体験でしたが、2日目にはリフトに乗って、長い距離に挑戦していました。笑顔が多く見られた時間でした。

## 3.スキー教室実行委員の活躍

スキー教室実行委員は各クラスから立候補してくれた人と、代表委員を含めた16名でした。様々な役割に「誰かが」ではなく「全員が」責任をもって取り組むことができました。今年度は準備期間が短く大変でしたが、提案・議論を進めながら、当日までの準備をしっかりと行えました。その結果、当日の3日間は慌てることなくスムーズに過ごすことができました。

良い点が多く見られたスキー教室でした。

この行事で学んだことを普段の生活に活かすことが非常に大切です。生徒たちの更なる活躍を期待しています。  
(1年 福本 健太)



# 職場体験学習

2学年では、1月30日（水）と31日（木）の2日間にわたり、職場体験学習を行いました。それぞれの事業所で、普段の学校生活ではなかなか味わえない貴重な体験をさせていただきました。この学習では、しっかり人の話を聞き、内容を理解し、実行し、問題点が生じれば自分で工夫しながら問題解決を図っていくという大人の世界では当たり前の行動が迫られるのです。大人社会の中で、少人数で活動するのですから多くの不安やプレッシャーを感じながらの2日間であったと思います。しかし、きっと苦勞した分だけ、職場体験から得た成果ややり切った喜びが大きかったのではないのでしょうか。今回は、約30か所の事業所にお世話になりました。お忙しい中、左近山中学校2学年の生徒のためにご準備いただき、また、大変丁寧にご指導いただきありがとうございました。（2年 文野 裕之）

## 職場体験学習を終えて・・・生徒の感想から

- 初めてお客さんではなくお店の人の側で対応して、お客さんは気軽でもお店の人は毎日、とても大変だと思った。
- 今までに、こんな経験をしたことがなく貴重な体験でした。働くことの意味を知ることができて良かったと思います。
- 何時間もずっと立っていなければいけないのは思っているより辛いし大きな声も出さないといけないから、社会の中で楽な仕事なんかないんだなと思いました。お母さん、お父さんが帰ってきて「疲れたー」という気持ちが少しわかったような気がします。
- 大人の生きている世界と自分たちが生きている世界がこんなにも違うのだと実感できました。



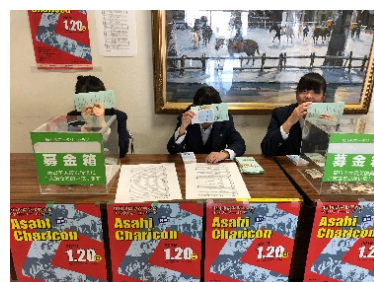
# 旭チャリティーコンサート



1月20日（日）に旭公会堂で行われた旭チャリティーコンサートに音楽部が出演させていただきました。このコンサートは東日本大震災の復興支援イベントとして企画されたもので、今年で8回目の開催でした。インフルエンザの流行により出演者は満足のいく準備ができていたわけではありませんが、会場の雰囲気の後押しされ、実力を十分に発揮した良い演奏ができたように思います。

また当日は受付の仕事も行い、実際に募金をしてくださった来場者の方々に笑顔であいさつし、パンフレットを手渡すことができました。

音楽部は3月21日（祝）にスプリングコンサートを予定しています。部員一同、全力で取り組んでまいります。多くの方のご来場をお待ちしています。



（音楽部顧問 高橋 知希）

## お知らせ

### 《メール配信について》

中学校では、「マチコミ」という業者を利用して保護者の皆様にメール配信を行っています。毎月1回「テストメール」の配信と、1年生のスキー教室の様子を配信してきました。来年度も引き続き「マチコミ」を利用したメール配信を行う予定ですが、今年度保護者の方に行っていた登録は、業者との間で締結した「個人情報保護に関する協定書」に則り、年度末にすべて削除させていただきます。4月に改めて新しい学年で登録できるように、お知らせいたしますので、お手数をおかけしますが、再登録をよろしくお願いいたします。



### 《年度末・年度初めの予定》

- 3月11日（月）第47回卒業証書授与式
- 3月25日（月）修了式
- 4月5日（金）前期始業式・入学式
- 4月8日（月）離・退任式
- 4月12日（金）授業参観・懇談会・部活動保護者会
- 4月18日（木）全国学力学習状況調査（3年）
- 4月23日（火）～26日（金）家庭訪問
- 5月16日（水）副教材費納入日（朝）
- 5月24日（金）～26日（日）3年修学旅行
- 5月24日（金）2年鎌倉遠足

（4月からの予定は、今後変更される場合があります）

